

今井地区文化財委員会

案内板の建替え・新設 Part 2

今井地区文化財委員会（原勝美委員長）では、地区の文化財保護、活用の一環として、地区内の文化財や史跡等に設置されている案内板の建替え、新設を行っています。



No.357

今井公民館
館報編集委員会
電話 59-2001
FAX 59-1004



1 諏訪神社

建替

諏訪神社の本殿を真ん中に、右に八幡社、左に八坂社（天王社）の本殿が祀られています。かつて八幡社は北耕地、八坂社は南耕地に祀られていました。

5 旧陸軍松本飛行場掩体壕跡

新設

終戦間際、現在のスカイパークとなっている場所に陸軍の飛行場が建設されました。掩体壕とは、空爆を避けるために飛行機を収納する施設です。土をコの字型に盛上げ、屋根を板や木で覆っていました。当時、このような掩体壕が周辺に30ヶ所余り在ったといわれています。

2 田中の山神社跡

建替

地区内に4ヶ所確認されている山の神の一つです。山へ出入りする際は必ずお参りし、山での無事を願ったとされます。

3 旧今井村奉安殿（現忠霊殿）

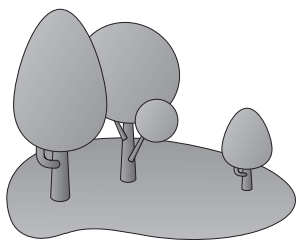
新設

奉安殿には戦前の「教育勅語」と天皇・皇后両陛下の御真影（写真）が収納されていました。昭和8年、今井小学校敷地内に建設され、子ども達は登下校の際必ず拝礼するように指導されたといえます。戦後、宝輪寺の境内に移され、今井の戦死された121人の御霊を祀る「忠霊殿」として保存されています。

4 地藏堂跡

建替

昭和32年に下新田公民館が建てられるまで、ここに延命地藏を祀る「地藏堂」が建てられ、地区の集会所として人々の心の拠り所になっていました。また、松本市の重要無形文化財に指定されている「事八日」の行事もこのお堂で行われていました。



防災講習会

AEDって？



11月27日(土)、「今井の地域福祉をささえる会」主催で防災講習会が開催され、17名が参加しました。消防局神林出張所の救急隊員を講師に「AEDの使い方」について学びました。



AEDとは、心臓がけいれんし血液を流すポンプ機能を失った状態(心室細動)になった心臓に対して、電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。電気ショックは、どんな時でも成功するものではありません。時間との勝負です。成功率は1分ごとに約7〜10%低下します。救急車の到着まで平均約8・7分です。救急車が到着する前に近くにいる人がAEDを使用して電気ショックをできるだけ早く行うことが重要になります。使い方は、電源を入れると自動音声が出て手順を教えてください。

着する前に近くにいる人がAEDを使用して電気ショックをできるだけ早く行うことが重要になります。使い方は、電源を入れると自動音声が出て手順を教えてください。

今井地区内には、今井公民館、今井小学校、道の駅「いまい恵みの里」等に設置されています。

子ども会育成会 餅つき大会&凧揚げ

1月5日(水)、子ども会育成会主催で餅つき大会・凧揚げ・書き初めが行われ、19名の子どもが参加しました。凧のしつぽに名前や好きな言葉を筆で書き、凧揚げを楽しみました。子どもたちから



は「わーいー高く上がった」と歓声が上がっていました。

つがやき No.285 「ピエールとわたし」 犬飼 奈都 (西原)

昨年のはじめのこと。私とはある有名動画サイトでピエールと出会い、心を奪われた。毎日ピエールを想って溜息が多くなる私。しかしその数週間後、夫の計らいで、なんと私は憧れの君との対面を果たした。 さてここで、ピエールの正体について明かそうと思

う。ピエールは「ピエルマリ」というブランド名の青いボタンアコーデイオンである。初めてその音を聞いた時、目の前にフランスの古い街並みを見た。素朴で温かい音色だ。 全くの初心者だったが、縁あって例の動画で演奏していた方に、オンラインで教えていただけるこ



家である。 我が子を放つたらかして練習に没頭する困った母であるが、そんな姿を娘に見せるのも実は結構良いものだ。そのうち夫がギター、娘は鼻歌で参加してくる。ピエールが来てからというもの、ちんどん屋さんからの賑やかな我が

第35回今井ナイター ソフトボールリーグ成績

- ★優勝 西耕地
★準優勝 北耕地
★第3位 公園西 (7チーム参加)



今井地区の人口

令和4年1月1日現在
世帯数：一、五六七戸
人口：三、七八二人
男性：一、八三〇人
女性：一、九五二人
今年の新成人数：三九人

北風南風

近頃、テレビや新聞には連日のように「異常」という言葉が登場します。「観測史上最多雨量を記録」というニュースが何回となく流れ、全国各地で土砂崩れや大洪水などで甚大な被害が発生したのも異常気象のせいでしょうか。我が家は零細農家ですが、気象に振り回されこのところ四苦八苦です。真夏の季節外れ(異常?)の長雨で、大喜びしているのは雑草ばかり。ちよつとやそつとでは手に負えず、まさにジャングルです。また、今までなかったような病害虫に襲われ、これにも頭を悩ませています。異常といえはこの娑婆も正常でなくなっているようです。見境もなく刃物を振り回して殺人や傷害事件を起こし、「一度人を殺してみたら」「殺すのは誰でもよかった」など、とても尋常では考えられませんが次々に起こっている現実。この先どうなることやら!でも、人類は今までも数々の難題を解決してきました。嘆いてばかりでなく、前を向いて明日を信じて進みます! (K・K)